

おれは老人？

平成・令和の“新しいさん、出現！”

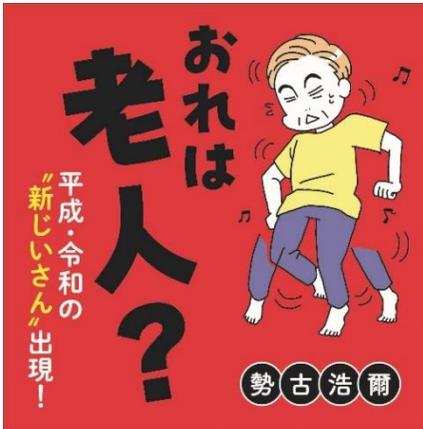
勢古浩爾 著

本体 1,600円
四六判並製 216頁

誰にでもある、実年齢と本人の意識のギャップ。

じつは、ほとんどの老人が、自分を老人だとは思っていない？

77歳の著書、自らの経験をもとに、そのギャップに迫り、
よい年の重ね方、生き方を考える。



目次

- 第1章 わたしは老人ではない
- 第2章 平成・令和時代の新しいさん
- 第3章 みんな好きに生きている
- 第4章 心は若い、身体が老けている
- 第5章 2回目の救急車と道路顔面突入
- 第6章 ちょっと前向きな話
- 第7章 ニュース断ち
- 第8章 テレビ断ち、芸人断ち、CM断ち
- 第9章 意味も価値もない人生を生きていく

- 50代のあなた、自分を中年だと思っていますか？
- 60代のあなた、自分を初老だと思っていますか？
- 70代のあなた、自分をおばあさんだと思っていますか？
- 80代のあなた、自分をじいさんだと思っていますか？

「思っていないですね。」
「ずうずうしいけど、それが正解です。」



本文イラスト

『ひとりぼっちの辞典』 好評発売中です！
ぜひご併売をお願いいたします。

注文

(貴書店名印)

(発注者 様)

部数

冊

『ひとりぼっちの辞典』

勢古浩爾著 清流出版 本体1,500円
ISBN978-4-86029-462-5

注文

(貴書店名印)

(発注者 様)

部数

冊

『おれは老人？』

平成・令和の“新しいさん”出現！
勢古浩爾著 清流出版 本体1,900円
ISBN978-4-86029-574-5

勢古浩爾(せこ・こうじ) 1947年、大分県生まれ。明治大学政治経済学部卒業。洋書輸入会社に入社、34年間勤続し、2006年に退職。以後、執筆活動に専念。著書に『定年後のリアル』(草思社文庫)シリーズ、『ひとりぼっちの辞典』(清流出版)、『ただ生きる』(夕日書房)、『自分がおじいさんになるということ』(草思社文庫)、『バカ老人たちよ！』(夕日書房)など多数。

ぜひご検討くださいますよう、どうぞよろしくお願いたします。 清流出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-7-1 TEL 03(3288)5405 FAX 03(3288)5340